



# こどもクリニックニュース

NO. 180 平成27年1月5日発行  
ともながこどもクリニック

今年もよろしくお祈りします。



## 院長の予定 (平成27年2月まで)

1月	14日	(水)	内科健診	第四保育所 AM
			2才健診	加須・保健センター
2月	2日	(月)	2才健診	騎西・保健センター
			1才半健診	加須・保健センター

これらの日は午前の受付を12:00前に締め切ることがあります。また午後の診療開始時間が多少遅れることがあります。

## 休診の予定

3月末まで、臨時の休診の予定はありません。

水曜日は、一日休診です。

## 感染症の情報

12月は多くの感染症の報告数が増加してきました。中でも最大の話題は、インフルエンザの急増でした。11月後半には各地で学級閉鎖が始まったという報道が聞かれるようになり、年末になると埼玉県では全国に先駆けてインフルエンザ警戒警報が出されました。警戒警報は1つの医療機関の平均で、1週間に30名以上のインフルエンザの患者さんが見つかったというもので、毎年2月のピーク時の発生状況と同じレベルです。今年の年末の流行がいかにか大規模なものが分かります。

今後の流行は、学校の冬休みや年末年始のお休みの影響で、しばらく小康状態になることが推測されますが、3学期の始まりとともに再度流行が拡大する可能性が高いです。また、今はA香港型が殆どですが、もう一つのA型(いわゆる新型インフルエンザ)やB型の流行の恐れも十分ありますので、まだまだ油断できません。くれぐれも注意してください。

RSウイルス感染症や胃腸炎も流行しています。それから溶連菌感染症、水痘、加須市周辺ではおたふくかぜの報告も比較的多いです。

手洗いはすべての感染症の予防に有効ですし、咳が出たらマスク着用などの「咳エチケット」をお願いします。

## 小児科休日診療の予定

平成27年2月までの当番一覧です。

診療は9:00~12:00です。

1月	11日	(日)	中田病院
	12日	(月)	加藤こどもC
	18日	(日)	福島小児科医院
	25日	(日)	中田病院

2月	1日	(日)	ともながこどもC
	8日	(日)	福島小児科医院
	11日	(水)	つのだ小児科医院
	15日	(日)	加藤こどもC
	22日	(日)	ともながこどもC

当番は変わることがありますので、ご利用の際は加須市の広報誌やHPなどで最新情報をご確認ください。

## もうすぐスギ花粉の季節です！

関東平野のスギ花粉は、気候条件にも左右されますがおおよそ2月から4月にかけて飛散します。地域によってはもう少し早まることもあります。また花粉の量も年によって多かったり少なかったりします。

去年のスギ花粉はかなり少なかったのですが、多くの方は軽い症状で終わったはずですが、今年のスギ花粉は去年の数倍という予想が出ています。

花粉対策の第一番は「花粉を避ける」ことです。

外出するときは、マスクやメガネ、帽子などでスギ花粉を目や鼻に入れないようにしましょう。

家の中に花粉を持ち込まないことも大切です。外出から帰宅した時は、玄関に入る前に服に着いた花粉を叩き落とすこと。洗濯物は室内干しで我慢すること、布団も干さない方が無難です。晴れた日に窓を開けるのも止めましょう。

予防薬は花粉が飛ぶ前（症状が出る前）に開始することがポイントです。最近「舌下免疫療法」という新しい治療ができるようになりました。ただしこの治療は即効性に乏しいうえ、いろいろな制限があります。前号でも概要を紹介しましたが、もっと大ざっぱに紹介します。

### スギ花粉症の「舌下免疫療法」

スギ花粉エキス（商品名：シダトレン）を少しずつ体に入れて、体をスギ花粉に慣らすことにより症状を少なくするという治療です。免疫療法（めんえきりょうほう）と呼ばれています。口の中（舌の下）にエキスを垂らすので「舌下免疫療法」と言います。シダトレンは医療機関で処方しますが、治療は自分自身で、自宅で行います。

<治療スケジュール>

シダトレンを2週間かけて徐々に増量し、その後一定量を長期間服用する（推奨期間は3年以上）。花粉が飛散していない時期も毎日服用を継続する。

<効果並びに効果の持続期間>

長期間治療すると、多くの方は症状が無くなるか又は症状が軽くなります。ただし全く効果が出ない方も1～2割程度いるそうです。長期継続して効果があった場合も、中断して数年過ぎると再発することもあるそうです。

<副反応>

アナフィラキシーやショックなどの重い副反応はかなり少ないと言われています。

※スギ花粉が飛散している時期は副反応が起きやすいため、治療開始や増量はしないこととなっています。

※服用可能な年齢は、成人および12歳以上の小児。

※シダトレンは所定の講習会を受講し、登録された医師だけが処方できます。当院では処方可能です。



## 各種ワクチン（予防接種）についての注意

### 公費水痘ワクチン：特例接種の対象となる方

昨年10月から定期接種が始まり、1歳と2歳のお子様は無料で2回の接種が受けられるようになりました。

特例として今年度（3月31日まで）に限り、3歳と4歳のお子様も1回だけ無料で接種を受けられます。ただし過去に一度もワクチン接種を受けたことがなく、かつ水痘にかかったこともない方だけです。対象となっている方はお早めに計画してください。疑問・質問などは保健センターへおたずね下さい。

### 麻しん風しんワクチン（MR ワクチン）

MR ワクチンは、1歳台の1年間と小学校就学前の1年間が公費接種の対象年齢（時期）です。就学前のお子様の接種期限は3月31日までです。毎年ぎりぎりになって受ける方がいらっしゃいます。3月末に予定していて、急に体調を崩して受けられなくなることもありますので、お早めに計画することをおすすめします。



### 当院のホームページ

<http://tomonaga-kodomoc.jp>

このクリニックニュースもご覧いただけます。

### クリニックニュースの無料郵送サービスもしています。

郵送をご希望の方は、受付でお申し込み下さい。

反対に現在郵送サービスを受けている方で、「ネットで読めるから郵送は不要」という場合は、ご連絡いただければ幸いです。